平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

	事務事業	美名	行政	評価事業							担当部		市長公室		
	会計区	分	一般会計			事業	類型	_	般	担当課		市政戦	战略課		
	事業期	間		平成17年度	Ę	~	平成30年度以降			担当係		行政経営係			
	総合計画 分野別計	主目的	7	行政経営		33 行政	運営 1 計画·9			実施・評価が連動した進行管理を行う			テう		
	画	副目的													
	予算区	分	款	2	項	1	目	9	9	大	į	5	中	1	
	根拠法令・個	別計画					1								
	中长海	: 24	0	○ 市が直接実施・運営		地域住民組織		○ 一部又は全		又は全	部委託				
事	実施•運 方法			指定管理・	外郭回	団体	名称:								
				N P O · そ	- の #	也	名称:								
業の	目的 (対象をど な状態にす か)			务事業の改割 、限られた財							牧革、 箱	総合計	-画の泊	進行管理	を
概要	内容(手段		予施総そ職 委政務策員	務算策合の員 だ評事評研と (の) (を) 大評事ではの (を) 大評事にの (を) 大評事には、 (を) たまれば、 (を)	f) 4の基 i策評 務の3 ートの e)書面	本施策を対 価研修)、評 委託(委託料 書面点及びヒ	象に影響を表しています。 (1:2,20) (びピアリン	ミ施 員会の 5千円) * 100≟	事業					
	受益者負	担	無	内容											

				単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
		直接	経費	千円	1,870	2,205	2,000
		正職員	従事者数	人	1.00	1.00	1.00
コ		正嶼貝	人件費	千円	5,365	5,365	5,365
	費用	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
ス	'''		人件費	千円	0	0	0
		費用	合計	千円	7,235	7,570	7,365
7		対前	年比	%		104.6	
		一般財源		千円	7,235	7,570	7,365
	財源	国·県支出金		千円	0	0	0
	•	その他	也財源	千円	0	0	0

		活動指標名	単位		H21	H22	H23
		事務事業評価実施事業数		目標			_
	活			実績	172	445	
Alle	動指標	施策評価実施施策数		目標			_
業	標	他来开幽天池池来致	策	実績		34	
				目標			
				実績			
績		成果指標名	単位		H21	H22	H23
	成	改善、見直し等が必要と判断され	事業	目標			_
	成果指	た事務事業数	業	実績	111	224	
	標			目標			
				実績			

	事業目的の 達成状況	事務事業評価を実施した結果、対象事業445事業のうち、224事業(全体の約5割) について、効率性・有効性を向上させるため、改善、見直し等が必要との結果となり、そ の結果をホームページにて公表するとともに、財政課に次年度の予算算定の参考として 送付した。 また、総合計画の進行管理を行う一つのツールとして、新たに34の基本施策について 施策評価を試行実施した。						
事業の自己評	事業を廃止・ 休止したとき の影響	行う手段と	の改善、説明責任の着実な履行、職員の して、行政評価を実施しており、他に類似 これらの機能を果たせなくなると考える。					
価	判 定	В	市が実施(改善が必要)					
(一次評価)	判定理由	事務事業評価においても、評価の客観性・透明性を高めるため第三者の視点による評価手法について研究を進める必要があり、また、H22年度より試行実施した施策評価について、実施する中で判明する評価手法等の課題について、見直しをしていく必要があるため。						
	今後の事業 の方向性 (今後の取組 み・改善計画 等)	化を図り、-	市が実施している事務事業評価の客観性・透明性を高めると伴に評価視点の多角 化を図り、一層効率的・効果的な行政運営を図るため、外部評価の手法について研究 し、H23年度中に実施する。また、施策評価については、評価手法等の課題解決に取組 んでいく。					

=	判	定	В	市が実施(改善が必要)		
次評価	判定	理由	一次評価の) とおり	•	